

参考資料

(1) 支援対象一覧

ア 生産・出荷組織等

	組織名	主な 生産品目	所在 市町村	構成員数 (戸・名)
1	野呂米麦管理組合	水稻	千葉市	3 名
2	谷当米麦管理組合	水稻	千葉市	2 名
3	平川ライスセンター組合	水稻	千葉市	5 名
4	千葉中米麦管理組合	水稻	千葉市	3 名
5	下泉米麦管理組合	水稻	千葉市	5 名
6	下田米麦管理組合	水稻	千葉市	3 名
7	下大和田米麦管理組合	水稻	千葉市	7 名
8	富田米麦管理組合	水稻	千葉市	4 名
9	(農) 都川ライスセンター	水稻	千葉市	3 名
10	(農) 千葉市椎名ライスセンター	水稻	千葉市	5 名
11	小食土営農組合	水稻	千葉市	2 名
12	宮田米麦管理組合	水稻	千葉市	3 名
13	板倉大椎ライスセンター組合	水稻	千葉市	5 名
14	習志野市園芸部	野菜類	習志野市	70 名
15	幕張地区出荷組合連合会	野菜・花き類	千葉市	82 名
16	千葉東部地区出荷組合連合会	野菜類	千葉市	68 名
17	軟弱野菜出荷組合連合会	葉物類	千葉市	8 名
18	土気地区出荷組合連合会	野菜類	千葉市	32 名
19	千葉市いちご組合連合会	いちご	千葉市	20 名

	組織名	主な 生産品目	所在 市町村	構成員数 (戸・名)
20	千葉市ラッキョウ出荷組合	らっきょう	千葉市	11 名
21	畑町やさい生産組合	野菜類	千葉市	26 名
22	J A 千葉みらい しよいか〜ご出荷組合	米・野菜・ 花き類・加工品	千葉市・ 習志野市	982 名
23	海上担い手営農組合	水稻・麦・ 大豆・飼料作物	市原市	4 戸
24	農事組合法人さんわ担い手組合	水稻・野菜	市原市	10 戸
25	農事組合法人 市原西部グリーンサービス	水稻	市原市	5 戸
26	皆吉営農組合	水稻	市原市	5 戸
27	農事組合法人中郷米米倶楽部	水稻・野菜・ 切り花	市原市	5 戸
28	大坪地区ほ場整備事業準備委員会	水稻・野菜	市原市	15 戸
29	戸田地区ほ場整備推進委員会	水稻・野菜	市原市	53 名
30	海上 2 期地区ほ場整備推進委員会	水稻	市原市	21 名
31	J A 市原市姉崎蔬菜組合	だいこん・ すいか・ ばれいしょ・ メロン	市原市	15 戸
32	市原水耕組合	トマト・いちご	市原市	4 戸
33	J A 市原市水耕部会	トマト・ リーフレタス・ きゅうり・ いちご	市原市	4 戸
34	J A 市原市梨共同選果部会	なし	市原市	60 戸

	組織名	主な 生産品目	所在 市町村	構成員数 (戸・名)
35	姉崎無花果組合	いちじく	市原市	22 戸
36	内房地区 J A 酪農協議会	乳用牛	市原市	17 戸
37	市原市肉牛生産組合	肉用牛	市原市	11 戸
38	(株)アグリ市原	米・野菜・果樹 ・花き・鶏卵・ 加工品	市原市	3 戸
39	あずの里直売会員	米・野菜・果樹 ・花き・鶏卵・ 加工品	市原市	125 戸
40	J A 市原市寒玉キャベツ・ ブロッコリー生産者グループ	キャベツ・ ブロッコリー	市原市	12 戸
41	市原落花生採種組合	落花生	市原市・ 千葉市	2 戸
42	J A 八千代市人参部会	にんじん	八千代市	11 戸
43	J A 八千代市ねぎ部会	ねぎ	八千代市	17 戸
44	農事組合法人米本	水稲・いちご	八千代市	10 戸
45	農事組合法人尾崎	水稲	八千代市	8 戸
46	農事組合法人スクラム	水稲	八千代市	3 戸
47	農事組合法人エム・アール・アイ	水稲	八千代市	3 戸
48	農事組合法人島田	水稲・いちご	八千代市	6 戸
49	農事組合法人睦北ファームつぐみ	水稲	八千代市	7 戸
50	農事組合法人桑納川	水稲・ねぎ・ 観光農園	八千代市	8 戸
51	麦丸カエルの会	水稲	八千代市	5 戸

組織名		主な 生産品目	所在 市町村	構成員数 (戸・名)
52	八千代市梨業組合	なし	八千代市	50 戸
53	農事組合法人クラフト	米・野菜・果樹 ・鶏卵・花・ 加工品	八千代市	98 名
54	J A 八千代市 ファーマーズマーケット よったいよ	米・野菜・果樹 ・花・加工品	八千代市	203 名
55	八千代市施設野菜連合会	トマト・いちご ・葉物	八千代市	25 戸＋ 2 法人
56	桑橋出荷組合	にんじん・ねぎ ・だいこん	八千代市	9 戸
57	八千代市園芸協会	野菜・果樹・ 花き	八千代市	11 団体
58	八千代酪農農業協同組合	乳用牛	八千代市 ・市原市 ・印西市 ・佐倉市 他	41 戸
59	八千代市畜産協会	乳用牛・養豚	八千代市	15 戸
60	八千代市飼料用米 生産・利用協議会	水稻・乳用牛	八千代市	16 戸
61	麦丸地区保全活動協議会	—	八千代市	110 戸
62	保品環境保全会	—	八千代市	44 戸
63	桑納川沿岸土地改良区 再基盤整備推進委員会	—	八千代市	21 戸
64	サツマイモ部会	さつまいも	千葉市	7 戸

イ 学習・研究組織

	組織名	研究対象	所在 市町村	構成員数 (戸・名)
1	千葉県施設トマトきゅうり研究会	トマト・ きゅうり	千葉県	17 名
2	COW飼う会	乳用牛	千葉県	9 名
3	J A 千葉みらい青年部	農業振興・ 農業経営	千葉県・ 習志野市	131 名
4	習志野市農業士等協会	農業振興・ 農業経営・ 担い手育成	習志野市	19 名
5	千葉県畜産協会	畜産経営	千葉県	22 名
6	千葉県指導農業士・農業士会	農業振興・ 農業経営・ 担い手育成	千葉県	24 名
7	千葉県園芸協会	農業振興・ 農業経営	千葉県	187 名
8	J A 千葉みらい習志野青壮年部	農業振興・ 農業経営・ 担い手育成	習志野市	24 名
9	市原市指導農業士・農業士会	集団活動研究	市原市	15 名
10	市原市農業振興協会 水稻部	水稻	市原市	106 名
11	市原市農業振興協会 苺部	いちご	市原市	5 名
12	市原市農業振興協会 そさい部	野菜各種	市原市	35 名
13	市原市農業振興協会 自然薯部	じねんじょ	市原市	26 名
14	市原市農業振興協会 花木部	植木・ 花木各種	市原市	15 名
15	市原市農業振興協会 果樹部なし部会	なし	市原市	59 名
16	市原市農業振興協会 果樹部会無花果部会	いちじく	市原市	23 戸

	組織名	研究対象	所在 市町村	構成員数 (戸・名)
17	市原市農業振興協会 酪農部	乳用牛	市原市	14 名
18	市原市農業振興協会 肉牛部	肉用牛	市原市	10 名
19	市原市農業振興協会 養豚部	豚	市原市	7 名
20	市原市農業振興協会 養鶏部	採卵鶏	市原市	3 名
21	市原市ホルスタイン改良同志会	乳用牛	市原市	8 名
22	市原養豚研究会	豚	市原市・ 千葉市	6 名
23	市原市飼料米生産利用協議会	耕畜連携	市原市	15 名
24	市原市梨研究会	なし	市原市	8 名
25	八千代市農業士等協会	農業振興・ 農業経営・ 担い手育成	八千代市	43 名
26	J A 八千代市 フレッシュミズアンシャンテ倶楽部	梨・野菜・ 花き等	八千代市	14 名
27	J A 八千代市青年部	親睦・ 相互研鑽・ 農政活動	八千代市	23 名
28	J A 八千代市人参部会研究部	にんじん	八千代市	6 名
29	八千代市梨業組合研究部	なし	八千代市	19 名
30	八千代市梨業組合研究部 O B 会	なし	八千代市	10 名
31	八千代市乳牛改良同志会	乳用牛	八千代市	11 名
32	ベジフルナイン	えだまめ・ なし	八千代市	11 名

組織名		研究対象	所在 市町村	構成員数 (戸・名)
33	ちば地区女性農業者ネットワーク	作物・野菜・ 果樹・花き・ 畜産	千葉市・ 市原市 ・八千代 市	25 名
34	市原ドリームレディ	作物・野菜・ 果樹・花き・ 畜産	市原市	18 名
35	いーやんばい	作物・野菜・ 果樹・花き・ 畜産	市原市・ 千葉市	19 名
36	温 L i n e	作物・野菜・ 果樹・花き	千葉市・ 習志野 市・市原 市	14 名
37	千葉県農業士協会千葉支部	地域農業振興 ・相互研鑽	全域	50 名
38	千葉県指導農業士会千葉地区会	地域農業振興・ 農業後継者育成	全域	23 名
39	千葉県鉢花生産者連絡協議会 千葉・市原支部	花鉢物・ 花壇苗	県域	千葉市・ 市原市・ 八千代市 6 名/74 名
40	千葉県観葉生産組合	観葉鉢物	県域	市原市 1 名/10 名
41	いちほらフルーツセミナー	梨	市原市	9 名

(2) 用語集

グリーン・ブルーツーリズム	緑豊かな農山漁村に出かけ、農家民宿等に滞在し、その地域の農林水産業や文化、自然を体験したり、地元の人々との交流を楽しむ余暇活動のことです。日帰りのできる農林漁業体験や直売所での地産地消の取組等も含まれます。一般的には「グリーン・ツーリズム」と呼ばれますが、千葉県では、三方を海に囲まれた自然環境を活かし、農林と水産が一体となって推進するという意味を込め「グリーン・ブルーツーリズム」と称しています。
荒廃農地	耕作放棄により荒廃し、通常の農作業では作物の栽培が客観的に不可能となっている農地のことです。
高病原性鳥インフルエンザ	鶏に対し伝染力が強く、死亡率の高い伝染病です。
里山	人による維持管理がなされていた一団の樹林地、草地、湿地、水辺地又はその他類する土地が一体となって構成される地域のことをいいます。
市民活動団体	地域や社会の問題を解決するために自発的に活動している団体で、NPOとも呼ばれ、NPO法人・ボランティア団体など任意団体等の総称のことをいいます。
収入保険 農業共済	農業者の経営努力では避けられない自然災害等により損害を被ったときに、損失が補償される公的保険制度です。加入条件、支払対象等は事業ごとに異なります。
集落営農組織	集落内の農家が、農業生産の全部又は一部を共同で実施する営農組織のことです。
飼養衛生管理基準	家畜伝染病予防法に定める、家畜の飼養に係る衛生管理の方法を示した基準です。防疫や衛生状態の確保、病原体の侵入防止・散逸防止等、畜種ごとに定められています。
飼料用米	鶏や豚等の家畜の飼料として利用される米のことです。
森林環境譲与税	温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を目的として、市町村が実施する森林整備等に必要な財源を確保するために創設された制度です。
スギ非赤枯性 溝腐病	木材腐朽菌による病害で、特に戦後広く植栽されたサンプスギ林で被害が拡大しています。幹を腐朽させて材価を著しく低下させるため、林業上の大きな問題となっています。
スマート農業	ロボット、AI、IoT等の先端技術を活用し、生産性向上や人手不足の解消を目指す農業です。

畜産クラスター	畜産農家をはじめ、地域の関係者(コントラクター等の支援組織、流通加工業者、農業団体、行政等)が連携し一体的に結集することで、地域ぐるみで高収益型の畜産を実現するための体制のことです。
地産地消	「地域で生産された農林水産物を、その地域で消費すること」を意味します。
ちばエコ農業	自然環境に与える負荷の軽減と、消費者の求める安全・安心な農産物の供給体制を作るため、通常と比べ化学合成農薬や化学肥料を2分の1以上減らした栽培を行う産地を指定し、これらの産地等で栽培された農産物について県独自の認証を行う制度です。
土地改良区	農業水利施設の建設、管理等の土地改良事業を行うことを目的として土地改良法に基づいて設立される法人です。
トレーサビリティ	trace(追跡)と ability(可能性、能力)の2つの単語を合わせた言葉で、生産・流通過程を通じて食品の移動を把握できることを意味します。
農業水利施設	農地に農業用水を供給する用水施設(ダム、ため池、揚水機場、用水路等)や排水を下流に流す排水施設(排水機場、排水路等)のことです。
農地の集積・集約	・集積：農地の所有や借り入れにより、利用面積を拡大すること。 ・集約：農地の利用権交換等により、効率的に作業が行えるように配置を整えること。
地域計画	地域の農業者や関係機関の話し合いに基づき市町村が策定する、地域農業の将来像を示す計画です。
防災重点農業用ため池	万一決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのある農業用ため池です。
ホールクロップサイレージ	稲の穂と茎葉を一体でロール状にし、フィルムで包んで発酵させ、牛の飼料として利用するものです。
有機農業	化学合成肥料や農薬を使用せず、遺伝子組換え技術も使わないことを基本とし、環境負荷をできる限り低減する農業方法です。
6次産業化	一次産業の担い手である農林漁業者が、二次産業(加工)・三次産業(流通・販売)に取り組み、生産物の高付加価値化、経営の多角化を進めることです。
露地野菜	園芸用施設を用いず、屋外の農地等で生産される野菜のことです。

G A P	Good Agricultural Practice（農業生産工程管理）の略称で、農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に即して定められる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動のことです。
H A C C P	原材料の受入れから製品完成までの各工程で、微生物汚染や異物混入等の危害要因を分析し、重要な管理点（CCP）を継続的に監視・記録する衛生管理システムです。
I C T	Information and Communication Technology（情報通信技術）の略です。

